

★9月の休館日：4日(月)、11日(月)、12日(火)、19日(火)、25日(月)

プラネタリウム番組のご案内

9月の一般投影 太陽と月の伝説

今年の中秋の名月は、9月29日です。月は、私たちにとって身近な天体です。街明かりが無かった時代には、月明かりは、人々の生活にかかせないものでした。月に、人々は畏敬の念や親しみを持ち、数々の伝説や神話を生み出しました。

月を眺めていると、黒いところと白いところが模様になって、いろいろなものに見えてきます。日本では「うさぎのもちつき」と見えています。ヨーロッパではカニ、アラビア半島ではライオン、ニュージーランドでは月に住むロナという女性の姿と見えています。ロナは、月に「ポココア(ゆであたま)！」と叫んで、月を怒らし、月の世界で暮らすことになったと言います。

昼間に輝く太陽にも伝説があります。メキシコでは、世界が暗闇であった時代、火に飛び込んだ神々が、太陽や月になったと伝えられています。また、太陽の表面に見られる黒点は、モンゴルでは、恐ろしい巨大な怪物によって太陽が食べられた時についたものと伝えられています。そして、日食が起こるのは、怪物が再び太陽を食べるからだと言われています。

今月は、世界に伝わる月と太陽の伝説をご紹介します。



月のうさぎ



月に住むロナ



メキシコの太陽と月の伝説



モンゴルの黒点と日食の伝説

キッズプラネタリウム
おつきみアワー

★幼児や小学校低学年を対象とした子ども向けプラネタリウムです。

☆9/1(金)~10/31(火) ☆
平日9:50~11:10~ 土日祝11:10~14:30~
※平日は団体予約がある時のみ

身近な月についてお話しします。当館のねずみのキャラクター「ちょろすけ」も登場し、一緒に月旅行をします。また、季節の星座や日本に伝わる月の昔話「かぐや姫」も紹介します。



こども天文教室
☆9/16(土) ☆9:50~

★小学4年生以上を対象に、テーマごとの天文の話題を少し詳しく解説するプラネタリウムです。どなたでもご参加いただけます。

テーマ：カレンダーと天文学

10月の一般投影

地上の星~プラネタリウム誕生の物語~

近代的なプラネタリウムは1923年ドイツで誕生しました。プラネタリウムの誕生と歴史、そして機能について紹介します。プラネタリウム100周年を記念したスペシャルな内容です。



~9/3(日)

日本の宇宙開発の歴史 ~JAXA20年のあゆみ~展

2003年10月に宇宙航空研究開発機構(JAXA)が発足して、2023年で20年となります。宇宙開発の歴史を紹介します。

9/9(土)~10/15(日)

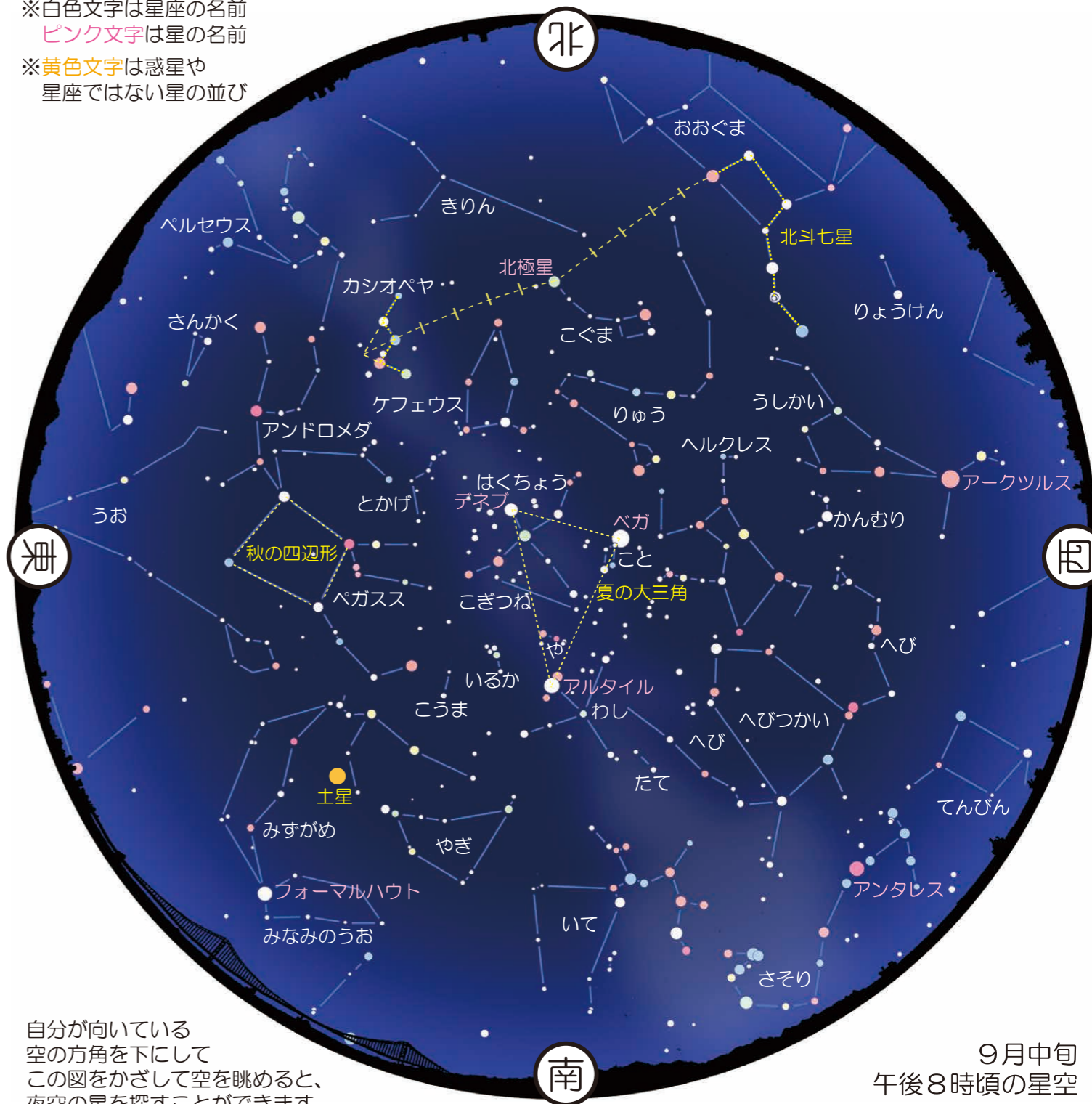
夏休み・児童生徒作品展

小・中学生が、夏休みに制作した理科自由研究などの作品を展示します。

※小学生 9/9(土)~9/24(日)
中学生 9/30(土)~10/15(日)



※白色文字は星座の名前
ピンク文字は星の名前
※黄色文字は惑星や星座ではない星の並び



自分が向いている空の方角を下にしてこの図をかざして空を眺めると、夜空の星を探ることができます。

9月中旬
午後8時頃の星空

午後8時頃、空を見上げた頭の真上あたりに「夏の大三角」が輝いています。東の空には「秋の四辺形」など、秋の星たちの姿も見え始めてきました。

日没後、南東の空に1等の明るさの土星が輝いています。午後9時頃には、東の空から3等の明るさの木星も昇ってきます。

9月29日は「中秋の名月」です。中秋の名月とは、旧暦の8月15日にスキや団子、芋などをお供えて月を眺める行事です。また、10月27日(旧暦9月13日)は少し欠けた月を楽しむ「十三夜」のお月見です。両方のお月見を楽しんでみてはいかがでしょうか。

9月の月の暦

7日 下弦
15日 朔(新月)
23日 上弦
29日 望(満月)

9月の日の出・入(明石)

日の出	日の入
18 5:32	18:27
15日 5:42	18:08
30日 5:53	17:47

9月の天文現象

4日 月と木星が並び
8日 白露
12日 月と金星が並び(明け方)
19日 金星が最大光度
19日 海王星が衝
22日 水星が西方最大離角
23日 秋分
26日 月と土星が並び
29日 中秋の名月

10月の天文現象

1日 月と木星が並び
8日 寒露
9日 りゅう座(10月)流星群(ジャコビニ流星群)が極大
11日 月と金星が並び(明け方)
15日 北中米、南米北部で金環日食(日本では見られない)
22日 オリオン座流星群が極大
24日 霜降
24日 金星が西方最大離角
24日 月と土星が並び
29日 部分月食(食の始め4:34 食の終わり5:53)
29日 月と木星が並び